

特集

# 臨床心理の現場から

## 公認心理師誕生後のいまとこれから

公認心理師法が施行されて8年、公認心理師資格を有する心理職が誕生して約7年が経過しました。国家資格の誕生は心理職が長年待ちわびたもので、臨床心理の業界にとって大きな出来事でした。公認心理師法の施行から5年目の制度の見直しも行われ（詳細は公認心理師制度推進室の記事を参照）、心理職の国家資格の整備は今もなお進行中です。

この機会に、さまざまな臨床心理の現場をのぞいてみましょう。どのような苦労と工夫と魅力が詰まっているか、現場で働く心理職の方々にご執筆いただきました。興味ある分野（保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働、開業）の記事から目を通し、関心をさらに他の分野へと広げていきましょう。

ただし資格制度の華やかな部分に隠れて、臨床心理の業界には課題もあります。最後の2つの記事はその理解に役立ちます。

特集を通して、真にクライアントの役に立つ支援のために何ができるかを、臨床心理の現場から共に考えていきましょう。

（東海林渉）